

# 滋賀大学経済学部・データサイエンス学部後援会だより

発行／彦根市馬場一丁目1-1 滋賀大学経済学部・データサイエンス学部後援会 発行責任者／戸田 茂  
URL: <http://www.econ.shiga-u.ac.jp/main.cgi?c=31>

目次	後援会会長・学部長等挨拶 . . . . . 1	就職活動と支援・就職状況 . . . . . 8～9
	卒業式・答辞 . . . . . 2	進学先・就職先一覧（経済学部） . . . 10
	入学式 . . . . . 3	資格取得等報奨制度 . . . . . 12
	入学状況 . . . . . 4	平成28年度決算・後援会総会 . . . 13
	大学紹介 . . . . . 5	平成29年度予算・役員名簿 . . . 14
	学生活動だより . . . . . 6	平成29年度学年暦・行事 . . . . . 15

## 会長挨拶

後援会会長 戸田 茂



戸田後援会会長

データサイエンス学部が開設され、新たな時を刻むことになりました。学生諸君には、整った彦根キャンパスで『正しい考え方の見方』を愚直な食欲で涵養し追求して頂きたく思います。

高校まで受身であった生活は、ゼミ・専門研究・サークル活動・就職活動など主体的なものとなります。そのためには『自立』がキーワードになります。

成人として自立していく過程で、家族として出来ること、すべきことを真剣に考えて、子女の自立を促すために道標役としての『距離』を置くことも大切であると思います。

## 経済学部長挨拶

小倉 明浩

後援会会員の皆様には、日頃より多大なご支援をいただいておりますこと、まず御礼申し上げます。滋賀大学経済学部は、この29年度4月より、文理融合型人材、グローバル人材の育成機能を強化する教育課程の再編を行い、5学科により新しく出発いたしました。新しい学習課程の導入は、その下で学習する新1年生だけでなく、これまでの課程で学ぶ2年生以上の学生の皆さんにとっても、新たな刺激となり、大学生活

が充実していく方向への変化となるものです。そして、この改革は本学の社会での評価を更に高め、すべての本学部生にとつて有意義であると考えています。今後ともご支援を賜りますようお願い致します。

## データサイエンス学部長挨拶

竹村 彰通

データサイエンス学部長の竹村彰通でございます。新学部にて1年先行して設置されたデータサイエンス教育研究センターのセンター長として昨年4月に滋賀大学の専任となり、本年4月よりデータサイエンス学部長を拝命しました。幸い新学部には110名の新生を得ることができました。新学部には社会からの注目が集まっており、新聞や雑誌での報道も多くなっています。データサイエンス学部では実践的な教育を目指して企業や自治体との連携を進めており、データサイエンス学部の卒業生は多くの分野で活躍できると考えています。

## 経済学部副学部長挨拶

総務・企画担当 内藤 雄志

昨年度に引き続き、カリキュラム運営や学習支援体制の強化を担当致します。学部改組に伴い学科数は5になりましたが、各学科の専門的な特色に基づいて、学生がより高度な専門性を修得できるカリキュラムを目指します。また、学科間の連携だけでなく、データサイエンス学部と

も連携して、質の高い教育研究を目指します。皆様のご支援を賜りますようお願い致します。

学務・学生生活担当 河相 俊之

学務・学生生活担当として、学生の入学から卒業までに至る学業及び生活面をサポートする職務を担当いたします。今年度より、新しいカリキュラムが始まり、またデータサイエンス学部の学生も入学し、経済学部の学生にとつて変化の年となりますが、今まで通りの有意義な大学生活を送ってもらえるよう努力してまいります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

入試・広報担当 金 秉基

平成33年度から大学入試が大きく変わると文科省が発表しています。経済学部でも一般選抜後期入試においては、国語、数学、外国語の3教科型導入に向けた入試改革が始まりました。教員の負担や他学部と



後列 二宮副研究科長 内藤 金 各副学部長  
前列 河相副学部長 小倉学部長

高校生への影響などを考慮しながら入試改革を進めていきたいと思いません。皆様のご支援をよろしくお願ひ申し上げます。

### 大学院経済学研究科 副研究科長挨拶 二宮 健史郎

大学、特に大学院の魅力は、教員の活発な研究活動にあると考えています。そして、その成果を教育に還元することが重要です。改革は大切ですが、教員の研究活動、意欲を阻害するものであれば全く意味がありません。大学院を取り巻く状況は非常に厳しいものがありますが、活性化のために微力を尽くしたいと思ひます。ご支援を賜りますよう、お願ひ申し上げます。

### データサイエンス学部副学部長挨拶

総務・企画担当 高田 聖治

総務・企画担当として、新学部の教育・研究体制等全般を担当致します。滋賀大学において我が国初のデータサイエンス学部が設立されたことには、各方面から大きな期待が寄せられています。本学を我が国のデータサイエンスの中心地とすべく、皆様の期待にお応えできるような努力してまいり所存ですので、引き続き皆様のご支援を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

学務・学生生活担当 齋藤 邦彦  
今年度より、学部学生の教務事項と

学生生活に関するサポートを担当致します。データサイエンス学部は新設であり、新入学生は講義や定期試験など暗中模索の状態であります。その点を考慮し、きめ細かい指導とサービス提供を心がけます。また、後援会の皆様方のご支援は、学生の学ぶ意欲を高めるために必要なものであります。ご理解をよろしくお願ひ申し上げます。

入試・広報担当 笛田 薫

この4月に新設されたデータサイエンス学部の入試・広報を担当します。高校生に滋賀大学とデータサイエンス学部のことを良く知ってもらい、多くの受験生に関心を持ってもらえるよう、広報活動に励んでまいります。また、多くの受験機会を通じて、より優秀な受験生が集まるように入試委員として頑張ります。皆様のご支援を賜りますようお願いいたします。

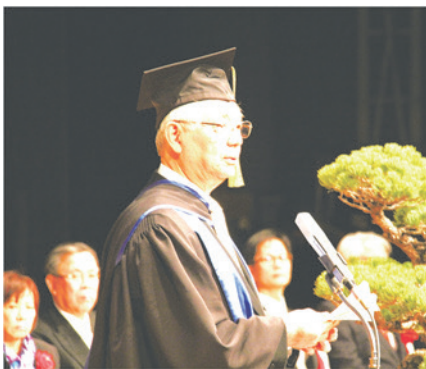


後列 笛田 齋藤 各副学部長  
前列 高田副学部長 竹村学部長

## 平成28年度卒業式

平成28年度滋賀大学卒業証書・学位記、大学院研究科学位記、特別支援教育専攻科修了証書授与式を3月24日午前10時から、ひこね市文化プラザで挙行了しました。

今年度は、教育学部251名、経済学部542名、大学院教育学研究科58名、大学院経済学研究科31名、専攻科11名の合計893名が本学を巣立ちました。



式辞を述べる位田学長

位田学長からの学部、大学院、専攻科の代表者への卒業証書等の授与に続き、学長式辞で卒業生へのはなむけの言葉が贈られたのに続いて、在校生を代表して教育学部3回生の 大橋辰郎さんからお祝いと感謝の言葉、また、卒業生を代表して経済学部卒業生の福井真梨奈さんから「本学での学びや経験を糧に、これから

は、一人ひとりの役割を理解し、社会に貢献できるように、日々精進していく所存です」との決意と教職員、在校生への感謝の言葉が述べられました。

引き続き、学業成績優秀者学長賞表彰が行われ、教育学部と経済学部において、在学期間中に最も優れた



学長賞表彰を受ける谷口さん

学業成績を挙げた教育学部卒業生の長谷川隼大さんと経済学部卒業生の谷口紘也さんの2名に、位田学長から表彰状と記念品が贈られ、その努力と成果を称えました。

### 答 辞

桜の蕾も膨らみ始め、心地よく吹く風に穏やかな春を感じる季節となりました。

本日、平成28年度滋賀大学卒業証書授与式にあたり、諸先生方、ご来賓各位、並びにご家族の皆様方にご臨席を賜りましたことは、私たち卒業生にとりまして、この上ない喜び



であります。卒業生を代表し、厚くお礼申し上げます。

只今、位田学長から温かい励ましのお言葉を賜り、また在校生の方から心のこもった送辞を頂き、卒業生一同心より感謝申し上げます。

思い返すと4年前の春、満開の桜に迎えられ、新しく始まる大学生活に期待と不安を抱きながら入学式に臨んだことを懐かしく思います。振り返ると4年間というものはあっという間でした。それは、この4年間で大変充実していたからだと思いま



答辞を述べる福井さん

す。本日、こうして充実した思いを抱き、卒業の日を迎えられるのは、諸先生方の温かく熱心なご指導と、職員の皆様のご支援、そしていつも応援してくれていた家族の存在のおかげです。改めて、お礼申し上げます。また、良き仲間と出会い、ともに勉学や課外活動に励み、夢中になった日々は忘れることはできません。

ん。

学生生活を振り返ると、入学当初は考えもしなかった様々な経験ができました。私は、彦根の地域の方のように貢献できるかを考え、ボランティア活動を行ってきました。

解決していない問題に対して、改善策を自らが考え実行していきたいと、やる気に満ち溢れて入った「gatus」というサークルも、入ってみればアイデアの一つも思い浮かばず、また実施の段階までもつていくことに難しさを感じ、自分の未熟さに嫌になってしまいうこともありました。途中、思ったような成果が出ず、何をする必要があるのか、本当に私たちが必要なかと仲間と悩み考えることもありました。一方、彦根のイベントを地域の方と一緒に盛り上げ、少しでも役に立てたことには嬉しく感じました。学生のうちに、多くの失敗と成功を経験し、試行錯誤できたことは、貴重な経験となりました。また、私が所属した森ゼミでの取り組みも印象深く残っています。ゼミを通して私が最も苦労したのは、「答えが無い」ことと向き合うことです。ゼミで出される課題は、本を読み、それを受けて「自分の考える〇〇とは何か」など、全て定まった答えの無いものであり、自分の中で考え、自分なりに納得する答えを出すことが必要でした。これまで答えのある環境に慣れていた私は、本を読み、知識などを得て

も、そこから自分なりの答えを生み出すことは難しく、そのもやもやとした感じに耐え切れませんでした。そして研究室に相談に行くことにな

るのですが、案の定、「答えは無いですよ」と言われ、結局もやもやしたまま帰ることになり、何度ももう無理だ、締め切りに間に合わないと思い、限界のところでもいつも自分の答えを生み出すことと戦っていました。一方で、多種多様な本を読み、知識を深くし、また視野を広げていくことで、少しずつ深い議論もできるようになっていくことに楽しさも感じていました。社会に出れば、この答えの無い世界がずっと広がっているのだと思うと、少し不安になります。これまでやってきたことに自信を持ち、新たな世界への第一歩を踏み出そうと思えます。

これから私たちには、たくさんの変化や思いもよらない出来事が待ち受けており、見つからない答えに戸惑うことがあるでしょう。また、自らが先頭に立ち、変化を起こしていかなければならない場面に遭うこともあるでしょう。しかしそのような状況にも屈せず、本学での学びや経験を糧に、これからは、一人ひとりの役割を理解し、社会に貢献できるように、日々精進していく所存です。

益々のご健闘をお祈りいたしまして、答辞とさせていただきます。

平成29年3月24日  
卒業生代表  
経済学部 福井真梨奈

## 平成29年度入学式

平成29年度滋賀大学入学式が、4月5日(水) 大津市の「びわ湖ホール」において挙行され、教育学部246名、経済学部532名、データサイエンス学部110名、大学院教育学研究科66名(うち専門職学位



宣誓する福土さん

課程22名)、大学院経済学研究科31名(うち博士後期課程2名)、特別支援教育専攻科11名の総計96名が、学生生活の新しいスタートを切りました。

の後、在学生を代表して教育学部4回生の畑中奈央子さんから歓迎の言葉が述べられ、入学を祝しました。式典終了後、新入生オリエンテーション「キャンパスライフ講習会」が開催され、サイバーセキュリティ等学生生活に関する講習会と研究倫理に関する講習会がありました。入学生は、これから始まる大学生活への期待に胸を膨らませていました。



祝辞を述べる小梶水会理事長

式典では、学歌斉唱の後、入学生を代表してデータサイエンス学部の福士武尊さんが宣誓を行い、「学則を守り学生の本分を尽くすこと」を誓いました。引き続き位田学長から「きらきら輝く滋賀大学へようこそ。皆さんが、滋賀大学での学生生活を通じて、琵琶湖に映える陽の光のように、きらきらと光り輝きますように」と式辞がありました。続いて、来賓を代表して経済学部・データサイエンス学部同窓会の小梶清司理事長から祝辞があり、そ

## 平成29年度 入学状況

### 入学試験状況（経済学部・大学院経済学研究科）

区分	定員	志願者	受験者	合格者	入学者
昼間主	410	3,010	1,912	527	454
夜間主	50	246	236	83	51
3年次編入	20	81	65	45	25
<b>計</b>	<b>480</b>	<b>3,337</b>	<b>2,213</b>	<b>655</b>	<b>530</b>

前期課程	42	49	44	31	29
後期課程	6	4	4	2	2
<b>計</b>	<b>48</b>	<b>53</b>	<b>48</b>	<b>33</b>	<b>31</b>

### 滋賀大学入学者一覧

経済学部	530	
大学院 経済学研究科	前期課程	29
	後期課程	2
データサイエンス学部	110	
教育学部	246	
大学院教育学研究科(修士)	44	
大学院教育学研究科(教職大学院)	22	
特別支援教育専攻科	11	
<b>入学者合計</b>	<b>994</b>	

### 都道府県別入学者数（経済学部（3年次編入は除く））

北海道	3	0.6%	山梨県	1	0.2%	和歌山県	5	1.0%	福岡県	6	1.2%
宮城県	1	0.2%	岐阜県	52	10.3%	鳥取県	3	0.6%	佐賀県	1	0.2%
栃木県	2	0.4%	静岡県	10	2.0%	島根県	4	0.8%	長崎県	3	0.6%
埼玉県	2	0.4%	愛知県	91	18.0%	岡山県	10	2.0%	宮崎県	4	0.8%
東京都	3	0.6%	三重県	11	2.2%	広島県	8	1.6%	鹿児島県	1	0.2%
神奈川県	1	0.2%	滋賀県	72	14.3%	山口県	2	0.4%	沖縄県	2	0.4%
新潟県	1	0.2%	京都府	65	12.9%	徳島県	4	0.8%	留学生	13	2.6%
富山県	1	0.2%	大阪府	38	7.5%	香川県	2	0.4%	その他	2	0.4%
石川県	5	1.0%	兵庫県	42	8.3%	愛媛県	5	1.0%			
福井県	12	2.4%	奈良県	15	3.0%	高知県	2	0.4%	合計	505	

### 入学試験状況（データサイエンス学部）

	定員	志願者	受験者	合格者	入学者
<b>計</b>	<b>100</b>	<b>406</b>	<b>311</b>	<b>121</b>	<b>110</b>

### 都道府県別入学者数（データサイエンス学部）

北海道	1	0.9%	福井県	1	0.9%	京都府	20	18.2%	徳島県	1	0.9%
山形県	1	0.9%	長野県	2	1.8%	大阪府	10	9.1%	愛媛県	2	1.8%
茨城県	1	0.9%	岐阜県	12	10.9%	兵庫県	5	4.5%	熊本県	1	0.9%
埼玉県	3	2.7%	静岡県	4	3.6%	奈良県	4	3.6%	鹿児島県	2	1.8%
東京都	2	1.8%	愛知県	11	10.0%	和歌山県	1	0.9%			
新潟県	1	0.9%	三重県	1	0.9%	広島県	2	1.8%			
石川県	3	2.7%	滋賀県	18	16.4%	山口県	1	0.9%	合計	110	



データサイエンス学部の

開設と紹介

データサイエンス学部長

竹村彰通

滋賀大学データサイエンス学部は、この分野の日本初の学部として本年4月に開設され、新入生110名を迎えられることができました。長らく教育学部と経済学部の2学部体制にあった滋賀大学は、以前より第3学部構想を持っていましたが、どのような学部を作るかについて具体的な構想がまとまらずにいたところ、データサイエンスに対する社会的な需要の高まりを背景として、2014年の夏頃から前学長である佐和隆光先生のリーダーシップのもと、データサイエンス学部構想が急速に具体化しました。この間、2年半ほどの短い期間での新学部設立となり、その準備作業は多忙を極めました。

私は30年以上東京大学で教鞭をとっておりますが、2014年12月に佐和前学長から電話をいただき、新学部設立の中心的な役割を担ってほしいと要望されました。私は、日本統計学会の会長なども務め日本の統計教育にも尽力してきましたし

たし、そろそろ東京大学から他の職場に移ることも考えておりましたので、お引き受けすることとしました。そして、2015年5月より滋賀大学と東京大学の併任を開始しました。2016年4月には、新学部を1年先行して設置されたデータサイエンス教育研究センターのセンター長として滋賀大学の専任となりました。専任となった後は、彦根にいわゆる単身赴任の形で来ており、週日は基本的に彦根におります。ただし、個人的な事情で週末は東京の自宅に戻ることが多いです。私自身にとつて、新学部設立の仕事は、以下に述べる企業連携など、慣れない業務が多く予想外の負担でした。この4月に新入生を迎えることができ、体調にも十分留意しつつ新学部が軌道にのるまで何とか責務を果たしたいと考えています。

データサイエンス学部の設立にあたっては、日本初の学部ということもあり、データサイエンスとはどのような分野なのか、どのような人材を育成するのか、などについて、文部科学省の担当者を含め多くの議論を行いました。当初はカタカナを用いる学部名に関する疑問もありました。ただし、最近ではデータサイエンスという用語は政府の様々な文書でも標準的に用いられるようになっており、違和感なく受け入れられるようになって来たと思います。

データサイエンスはいわゆる

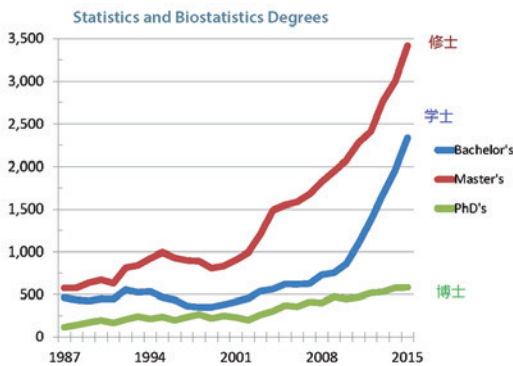


図1 アメリカでの統計学(生物統計学)の学位授与数の推移

「ビッグデータ」を対象とする新しい学問分野です。コンピニのポイントカードや、スマートフォンを用いたメッセージ交換、通信販売の利用などにより、大量かつ多様なデータがコンピュータネットワーク上に蓄積されるようになってきました。このようなビッグデータの蓄積は比較最近のことであり、ここ10年くらいで世の中がすっかり変わってしまいました。このビッグデータをうまく利用して、ビッグデータから価値を引き出し新しい魅力的なサービスを生み出した企業が世界的に成功しています。ところが、日本はこの分野で大きく立ち遅れています。私自身の専門である統計学について見ますと、日本にはこれまで統計学を専門に教える学部は存在していませんでした。これに対して、アメリカでは100程度程度の学部・学科が

あり、さらに大学院レベルでは生物統計専攻がたくさんあります。イギリスでも50程度、韓国にも50程度の学部・学科があります。中国では300以上あり、さらに増えている現状です。このようにアメリカと中国の間にはさまれて、日本は特異的な状況になっていきます。図1は、アメリカでの統計学あるいは生物統計学の学位授与数の推移です(アメリカ統計学会ニュースレター2016年10月号より)。修士号が年間3500名程度、学士号が年間2500名程度、授与されていることがわかります。それより顕著なのは、最近の伸びの速さです。日本では、滋賀大学で4年後にようやく100名の学士卒業生を送り出しますが、この分野の日本の差は開く一方と言っても過言ではありません。中国でも同様の状況です。

このようにアメリカや中国で統計学の学位の人氣があがっているのは、IT系の著名な企業などがこの分野の人材を必要としており、人材の需要が非常に大きいからです。日本でもようやく状況が変わりつつあり、一部ではデータサイエンティスト(データサイエンスに専門性を有する人材)の取り合いのような状況が生じつつあります。以下にも述べるように、データサイエンスは文理融合的な分野であり、金融、IT系、製薬企業など様々な分野でデータサイエンティストが求められてお



「データサイエンス」と呼んでいません。データエンジニアリングとデータアナリシスの基礎の上に、ビジネスや政策などの

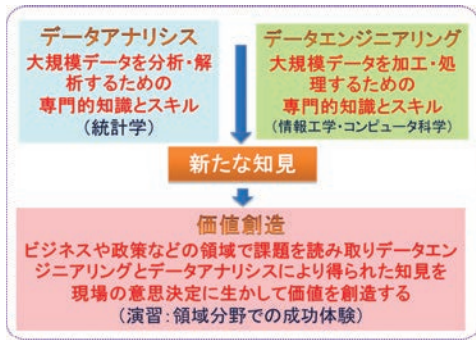


図2 データサイエンス学部の概念図

り、データサイエンス学部の卒業生はさまざまな分野で活躍できると考えています。データサイエンスはすぐれて文理融合的な分野です。その技術的な基礎であるデータエンジニアリング（情報学）とデータアナリシス（統計学）は理系的な分野ですが、データサイエンスの対象であるビッグデータのうち、価値創造の可能性の高いデータは、人々の購買履歴やインターネットの閲覧履歴のような、人間の行動に関するデータです。したがって、データサイエンスの応用分野は文系的であると言うことができます。図2は、滋賀大学データサイエンス学部の説明をするときに用いている概念図であり、「滋賀大モ

領域で現場の意思決定にも生かせるような価値創造を重視している点が、滋賀大学データサイエンス学部の特徴です。統計学とコンピュータはデータサイエンスの基礎的なスキルであり、それらのスキルの習得は必須です。またこれらの基礎となる数学の知識も必要となります。これらの分野に苦手意識を持つ新入生もいると思いますが、これらは価値創造のための道具ですので、その先の応用を見据えてしっかり身につけてほしいと考えています。これらのスキルの上に、価値創造力、すなわち社会の実際のデータを分析し有用な情報を引き出すことのできる力を付けて、社会に巣立つて行くことを期待しています。このように、データエンジニアリング、データアナリシス、価値創造という3つの要素を身につけた人材がデータサイエンティストです。滋賀大学データサイエンス学部は、日本初の本格的・体系的なカリキュラムによりデータサイエンティストを育成する学部です。データサイエンス学部で重点をおいているのは、企業との連携です。データサイエンス教育では、企業や地方自治体の実際のデータを学生が分析する経験を積むことが重要です。このため、私のみならず、佐和前学長がデータサイエンス教育研究センター特別顧問として、また須江雅彦副学長・理事も、さまざまな企業との連携活動を進めています。ま

た経済学部のOB会である陵水会の皆様にも大変お世話になってます。このような企業との連携活動は新聞等でもしばしば報道されるようになりました。特に、3月2日には日本経済新聞社との共催で日経ユニバーシティイー・コンソーシアム「データサイエンスが拓く未来フォーラム2017」を日経カンファレンスルームにて開催し、その内容は3月24日の日本経済新聞朝刊の全面記事として紹介されました。また3月下旬には、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社と産学連携協定を締結しました。企業の方とお話ししていると、データサイエンスに対する社会的な需要の大きさを実感します。企業の担当者は、「最近データがたくさんとれるようになったがまだまだ活用できていない」「データサイエンティストがぜひ必要だ」と言われることが多く、また企業内の人材の再教育についても聞かれます。社会人再教育のためには、大学院設置も早める必要があります。以上のような滋賀大学データサイエンス学部のモデルは、社会から高く評価されています。昨年12月には「数理及びデータサイエンスに係る教育強化」の6拠点校として、北大、東大、京大、阪大、九大とともに選定されました。これも滋賀大学のデータサイエンス学部の体系的な教育モデルが評価されたためです。

6拠点校(北大・東大・滋賀大・京大・阪大・九大)

「数理及びデータサイエンスに係る教育強化」拠点大学選定校一覧

NO	大学名	事業名
1	北海道大学	教理的データ活用能力育成特別教育プログラム ～データサイエンスセンター（仮称）の設置～
2	東京大学	数理・情報教育研究センターの設立
3	滋賀大学	データサイエンス教育の全学・全国への展開 ～データリテラシーを備えた人材の育成に向けたカリキュラム・教材の開発～
4	京都大学	データ科学イノベーション教育研究センター構想 ～21世紀のイノベーションを支える人材育成～
5	大阪大学	数理・データ科学の教育拠点形成
6	九州大学	九州大学「数理・データサイエンス教育研究センター（仮称）」構想

滋賀大学データサイエンス学部の成功を見て、既に他大学でのデータサイエンス学部構想なども明らかとなり、今後滋賀大学に追随する大学が増える予想されますが、先行者利得を生かし、滋賀大学はこの分野のトップランナーを目指していく所存です。皆さまのご支援をよろしく願います。



開学祭を開催しました

平成29年4月8日(土)に「平成29年度滋賀大学開学祭」が彦根キャンパスで開催されました。今年度の

開学祭では「Be colorful」というビジョンを掲げ、新人生に新たなステージで、彩のあるキャンパスライフを送ってほしいという思いを込め



オーケストラ部

て開催されました。当日は、生憎の天候の中、学生だけでなく地域の方たちに来校いただき、学生等が催すステージ企画、模擬店、クラブ・サークルの教室展示並びにフリーマーケットなど様々な企画に参加され、大いに賑わった一日となりました。

ステージ企画

開会式

オーケストラ部

ジャグリングショー「JUGGNOMI」

CS1

空手部・少林寺拳法部・合気

道部による演武

よさこいサークル 榎「共鳴」  
チアダンス同好会「Sugars」  
合唱「Swings」  
アカペラサークル「Decorate Box」  
ストリートダンスサークル「Soul Clap Crew」  
美食王決定戦  
〇×ゲーム  
抽選会  
閉会式



ストリートダンスサークル「Soul Clap Crew」

学生自主企画プロジェクト成果報告会

3月2日(木) 教育学部講義棟第35講義室(テレビ会議システム)・経済学部第14講義室)において、平成28年度学生自主企画プロジェクト成果報告会を開催し、両学部の学生及び教職員が多数参加しました。

この報告会は、ボランティア・地

域貢献・キャンパス改善など学生の独創的かつ意欲的な活動の成果を報告する場であり、今年度は「未来への食農教育」「国際交流のための体験学習」「滋賀エコプロジェクト」「写真で見せたい滋賀大プロジェクト」など合わせて17団体から報告が行われました。

審査の結果、優秀なプロジェクトには、経済学部の「Enjoy Passer-ball」と「滋賀大生の心に火を灯す



「滋賀大生の心に火を灯すプロジェクト」

プロジェクト」の2団体を選ばれ、喜名理事から副賞が贈られました。また、審査いただいた外部講師の阿部圭宏先生から、来年度の活動に向けた取り組み方やアドバイスを頂き、学生達にとって有意義な報告会となりました。

経済学部卒業祝賀会を開催しました

平成29年3月24日(金)に平成28年度滋賀大学卒業証書・学位記、大学院研究科学位記、特別支援教育専攻科修了証書授与式の終了後、彦



みんなでハイポーズ

根ビューホテルにて経済学部卒業祝賀会を開催しました。

当日は、卒業生約300名、教職員約40名が参加し盛大な祝賀会となりました。

卒業生たちは、学生生活を過ごした琵琶湖のほとりで大いに飲んで食べ、友人や教員等と学生生活最後の思い出を作りました。

なお、本祝賀会は、個人負担とは別に陵水会、経済学部後援会からご支援をいただいで実施しております。ご支援ありがとうございます。



## 就職活動と支援

### 就職支援について

経済学部特任准教授  
就職支援室長 入江 直樹

後援会の皆様におかれましては、平素より経済学部の支援活動に多大のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年4月に就職支援室に着任いたしました。1年が過ぎました。久々の彦根暮らしにも慣れ、季節の移り変わりを楽しみながらあつとという間のこの1年でした。2年目に入り更に気持ちを引き締めて精進して参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

### データサイエンス学部新設

本年4月より新たにデータサイエンス学部がスタートいたしました。情報学と統計学の双方に習熟し、データから価値創造のできるデータサイエンティストの養成を目的として110名の学生が彦根で学び始めました。今後の活躍が大いに期待されると思います。

### \*データサイエンス学部を卒業後の就職先について

ICT進化によってさまざまな領域で大規模データが集積されています。この大規模データを分析・解析

したりするための専門知識とスキル(データアナリシス)、またこの大規模データを加工・研磨・処理するための専門知識とスキル(データエンジニアリング)を用いてデータから価値を引き出す力をつけることができるのがデータサイエンス学部です。そのようなスキルを備えた学生は次のような進路が想定されます。

- ・ 情報通信、情報技術開発
- ・ 官公庁・地方自治体(統計課、都市計画課、観光課等)
- ・ 大手メーカーでの統計分析、情報解析部門
- ・ 銀行、証券会社、保険会社等の金融機関
- ・ 企業の財務経理、経営企画、マーケティング、生産管理等の諸部門
- ・ 製薬、医療機関、臨床検査機関
- ・ 経営コンサルティング、ファイナンス、コンサルティング
- ・ 研究者への道(大学院進学、データサイエンス、その他の諸分野)

### 大学が整備している就職支援体制

本学では学生の就職活動をサポートするために様々なシステム、制度を導入しております。これらによって学生が効果的、効率的に就職活動を進めることができます。また学生の就職活動を専門演習担当教官、就職委員会、就職支援室、学生支援課がサポートします。それでは就職活動をサポートするシステム、制度をご紹介します。

### ① 滋賀大学キャンパス教育支援システム

(SUCCESS:Shiga University's Campus Computer Education Support System)

就職支援室ではこのシステムを利用して就職情報やインターンシップ情報についてタイムリーに情報を提供します。

### ② 彦根キャンパス求人情報提供システム

自宅や下宿など彦根キャンパス外からもアクセスできる彦根キャン



求人情報提供システム

パス在学生専用求人情報システムです。滋賀大生を採用したいという企業の求人情報などを提供します。

### ③ 就職支援室での就職相談

進路・就職に関する様々な相談に対応しています。毎日9時から17時まで受け付けています。主な相談内容は、

- 進路選択についての相談
- 個人面接、集団面接の模擬訓練
- エントリーシート、履歴書の添削などです。時間内であれば予約なしで対応しております。昨年度は457名の学生から1135件の

相談がありました。



個別用就職相談室

### ④ 就職支援室での情報提供

- 企業・団体から送られてくる事業内容等の情報をわかりやすく提供しています。
- 企業・団体からの求人情報・企業説明会情報をタイムリーに提供しています。
- OB/OG訪問のための情報提供を提供しています。
- 進路決定者からの「進路報告書」を集約して後輩たちの活動に活用しています。
- 就職活動関連の書籍・雑誌・日経新聞等が自由に閲覧できます。
- 大学連携及び公募型インターンシップに関する情報を整理して提供しています。
- 公務員、大学院、税理士等専門職に関する情報を提供しています。
- 室内のパソコン(4台)を自由



に利用できる、自発的な情報収集をサポートします。



就職相談室の室内

⑤ 1回生から3回生まで幅広く実施されるキャリア教育や就職ガイダンスなどの充実した支援プログラム

これらのシステム・制度を用いて学生を支援して参ります。

**本学卒業生による就職支援体制**

本学の同窓会組織である「陵水会」のバックアップを中心にして、次のような支援が準備されています。

**1. 学内合同企業説明会**

本年は3月に実施し、卒業生が就職をしてお世話になっていている企業で、有名大手企業を中心に168社がご参加くださいました。

**2. 陵水懇話会**

卒業後25年の先輩たち10数名にお見えいただき、業界紹介を中心に働くということにつき、いろいろ

ろと懇談してもらいます。昨年は200名ほどの学生が参加しました。



陵水懇話会

**3. 陵水若手卒業生による就活相談会**

陵水懇話会と比較してより学生に近い年代の先輩たちが自主的に運営してくれている相談会です。卒業後10年未満の先輩たち10数名が出席され、学生たちも毎回50名程度が参加しています。年2回開催です。学生は若手社会人ならではの本音の話しを聞くことができます。

**4. 陵水会計人会懇談会**

伝統的に卒業生の公認会計士と税务师を多数輩出しておりますが、本学部の学生たちにも志望者は沢山います。先輩たちの現役の会計士・税务师の方をお招きして、会計士・税务师の仕事、勉強の仕方などについて忌憚のない意見交換をしていただく懇談会で

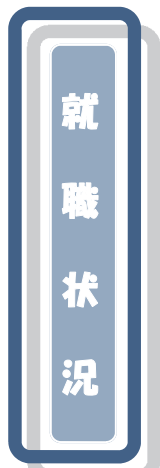
です。

**5. 女子学生のための陵水OGキャリアガイダンス**

女性の働く力が大いに求められる時代になって参りました。本学部も女子学生が1/3を占めております。働くOGと女子学生による女性同士ならではの懇談会により、働く女性のロールモデル形成に努めています。

これら以外にも様々なところで卒業生の方々のご支援をいただいております。

本学の卒業生は、前身の旧制彦根高等商業学校時代からの90余年の伝統を受け継ぎ、金融・保険・商業・製造業・IT業界等全国的規模で経済界に進出し活躍していますが、官公庁・教育界・学界へも進出しています。



**平成28年度就職状況**

経済学部特任准教授  
就職支援室長 入江 直樹

**平成28年度の就職状況について**

① 経済学部の就職決定率は一昨年度(95.5%)を1.7ポイント上回る97.2%。

\*就職決定率 // 就職決定者 / 就職希望者

② 業種別就職先割合では、製造業22.2%、金融業21.0%、情報通信業10.9%、とこの3業種で約半数を占めております。続いて、官公庁、卸売業、保険業となっております。

③ 企業規模別では、大企業への就職率が6割強と大企業志向は伝統的に変わらないといえます。大企業に絞った就職活動によって思うような成果を得られない学生が長期間に亘って就職活動を強いられることも起こっております。

**平成29年度の就職戦線について**

企業の採用活動開始時期は昨年同様、企業の採用広報開始は3回生の3月から、選考開始は4回生の6月から、内定は10月と定められています。

その理由は次の通りです。

◇ 学生が落ち着いて学業等に専念できる学修時間の確保

◇ 留学する学生の帰国時期に選考を合わせることにによる留学の促進

◇ インターンシップ等キャリア教育の早期実施

これらの予定に基づいて就職活動が行われます。

今年度の状況は報道などでは売り手市場と言われていますが、一方で理科系学生の争奪戦が繰り広げられており、文科系学生の市場が小さくなってまいります。学生が強い志しを持って臨むことが求められます。

会社名	計	男	女
小松ウォール工業(株)	1	1	
105(有)佐野花火店	1	1	
106(株)サンワ	1	1	
107新江州(株)	1	1	
108太平洋セメント(株)	1	1	
109タカラスタンダード(株)	1	1	
110日本山村硝子(株)	1	1	
111ネクスタ(株)	1	1	
112(株)HEADS	1	1	
113山室木材工業(株)	1	1	
114レンコー(株)	1	1	
光熱水業			
115関西電力(株)	1	1	
情報通信業			
116(株)ICSパートナーズ	1	1	
117(株)アイネス	1	1	
118(株)アスコット	1	1	
119(株)アルク	1	1	
120伊藤忠テクノソリューションズ(株)	1	1	
121(株)ABCリブラ	1	1	
122(株)エクステック	1	1	
123NRIデータテック(株)	1	1	
124NECソリューションイノベータ(株)	1	1	
125(株)NSD	1	1	
126(株)NTTデータ・アイ	1	1	
127(株)MCOR	1	1	
128(株)大塚商会	1	1	
129オープンシステムテクノロジー(株)	1	1	
130(株)オレンジアーチ	1	1	
131京セラコミュニケーションシステム(株)	1	1	
132京都電子計算(株)	1	1	
133共立コンピューターサービス(株)	1	1	
134近代システムビューロー(株)	1	1	
135(株)クロノス	1	1	
136(株)ケイズ	1	1	
137サービス&セキュリティ(株)	2	2	
138サンエムシステム(株)	1	1	
139ジェイエスフィット(株)	1	1	
140(株)シティ・コム	1	1	
141(株)ソフィア総合研究所	1	1	
142(株)ソフトウェアコントロール	1	1	
143中央システムサービス(株)	1	1	
144TIS株式会社	1	1	
145TISシステムサービス(株)	1	1	
146(株)テイジエール	1	1	
147(株)テクノセブン	2	2	
148デジタルプロセス(株)	1	1	
149東京コンピューターサービス(株)	1	1	
150西日本電信電話(株)	1	1	
151(株)ニッセイコム	3	2	1
152日本電通(株)	1	1	
153(株)日本経済新聞社	1	1	
154(株)ハーティシステムアンドコンサルティング	1	1	
155福井コンピュータホールディングス(株)	1	1	
156(株)富士通システムズ・イースト	1	1	
157(株)ブロードエンタープライズ	1	1	
158(株)ベルパーク	1	1	
159三井住友トラストITソリューション(株)	1	1	
160三菱UFJトラストシステム(株)	1	1	
161(株)メイケイ	1	1	
162ユニアデックス(株)	1	1	
163(株)Razest	1	1	
164(株)リンクレア	1	1	
165(株)ワークスアプリケーションズ	1	1	
166(株)Wiz	1	1	
運輸業、郵便業			
167ANA大阪空港(株)	1	1	
168近鉄グループホールディングス(株)	1	1	
169鴻池運輸(株)	1	1	
170全日本空輸(株)	1	1	
171(株)中央倉庫	1	1	
172豊通物流(株)	1	1	
173中日本航空(株)	1	1	
174名古屋鉄道(株)	2	2	
175(株)南海エクスプレス	1	1	
176日本貨物鉄道(株)	1	1	
177(株)日立物流	1	1	
178三重交通(株)	1	1	
179三菱倉庫(株)	1	1	

会社名	計	男	女
31塩野義製薬(株)	1	1	
32住友理工(株)	1	1	
33積水化学工業(株)	1	1	
34積水樹脂(株)	1	1	
35田辺三菱製薬(株)	2	1	1
36東洋ゴム工業(株)	2	2	
37ドクターリセラ(株)	1	1	1
38ニッタ(株)	1	1	
39日本ベーリンガーインゲルハイム(株)	1	1	
40フタムラ化学(株)	1	1	
41フルヤ工業(株)	1	1	
42(株)マンダム	1	1	1
鉄鋼・非鉄金属等製造			
43愛知製鋼(株)	1	1	
44(株)イケックス工業	1	1	1
45ケイエステイ(株)	1	1	
46三和シャッター工業(株)	1	1	1
47住友電気工業(株)	3	2	1
48武内プレス工業(株)	1	1	
49中央可鍛工業(株)	1	1	
50(株)長府製作所	1	1	
51(株)メタルワン	1	1	1
52(株)横河ブリッジ	1	1	1
はん用・業務用製造			
53(株)いけうち	1	1	
54イiscalジャパン(株)	1	1	
55SMC(株)	1	1	
56オークマ(株)	1	1	
57神鋼環境ソリューション(株)	1	1	1
58CKD(株)	1	1	1
59(株)ジェイテクト	1	1	1
60竹中エンジニアリング(株)	1	1	
61(株)ツバキ・ナカシマ	1	1	
62DMG森精機(株)	2	1	1
63東芝機械(株)	2	2	
64ナプテスコ(株)	1	1	
65日本精工(株)	1	1	1
66日本スピンドル製造(株)	1	1	
67日立造船(株)	1	1	
68富士車輛(株)	1	1	1
69村田機械(株)	2	2	
電子部品等製造			
70アスモ(株)	1	1	
71京セラ(株)	1	1	
72サムコ(株)	1	1	
73立山科学工業(株)	1	1	1
74中外電気工業(株)	1	1	1
75ニチコン(株)	2	2	
76萩原電気(株)	1	1	
77ミネベア(株)	1	1	
78(株)村田製作所	1	1	
79ローム(株)	1	1	
電気・情報通信製造			
80沖電気工業(株)	1	1	
81クラリオン(株)	1	1	1
82(株)三次元メディア	1	1	
83(株)GSユアサ	3	1	2
84ダイキンHVACソリューション東海(株)	1	1	
85日本光電工業(株)	1	1	
86Pioneer DJ(株)	1	1	
87パナソニック(株)	1	1	
88パナソニックエコシステムズ(株)	1	1	
89パナソニックデバイスSUNX(株)	1	1	
90(株)日立製作所	1	1	
91富士ゼロックス(株)	1	1	
92富士通(株)	3	3	3
93(株)堀場アドバンステクノ	1	1	
94(株)堀場製作所	1	1	
95三菱電機(株)	1	1	
96三菱電機エンジニアリング(株)	1	1	
輸送用機械製造			
97(株)アドヴィックス	1	1	
98エンケイ(株)	1	1	
99ダイハツ工業(株)	1	1	1
100トヨタ車体(株)	1	1	
101ヤマハ発動機(株)	1	1	
102ヤンマー(株)	1	1	
その他製造			
103旭硝子(株)	1	1	

### 平成28年度就職状況

【経済学部】 平成29年5月1日現在

○進路別内訳	計	男子	女子
卒業生	560	388	172
進学者			
大学院	16	14	2
大学学部等	1	1	0
専修学校等	2	1	1
就職者			
企業就職	468	318	150
公務員	37	27	10
その他	36	27	9

### 進学先・就職先一覧

○進路先内訳

進路先	計	男	女
大学院進学			
1 愛知大学大学院	1	1	
2 大阪大学大学院経済学研究科	1	1	
3 カリフォルニア州立大学大学院経済学研究科	1	1	
4 京都大学大学院経営管理教育部	1	1	
5 京都大学大学院経済学研究科	1	1	
6 京都大学大学院人間・環境学研究科	1	1	
7 京都大学大学院農学研究科	1	1	
8 滋賀大学大学院教育学研究科	1	1	
9 滋賀大学大学院経済学研究科	5	4	1
10 東北大学大学院農学研究科	1	1	
11 名古屋経済大学大学院法学研究科	1	1	
12 広島大学大学院	1	1	
専修学校 入学			
13 大原学園	1	1	
14 名古屋モード学園	1	1	
学部編・入学			
15 ヨーク大学	1	1	

○就職先内訳(産業別・業種別)

会社名	計	男	女
建設業			
1 (株)一条工務店	1	1	
2 鹿島建設(株)	1	1	
3 (株)かんでんエンジニアリング	1	1	
4 共同エンジニアリング(株)	1	1	
5 佐藤工業(株)	1	1	
6 三宝電機(株)	2	1	1
7 太陽電業(株)	1	1	
8 (株)高田工業所	1	1	
9 タマホーム(株)	1	1	
10 中外炉工業(株)	1	1	
11 日新工機(株)	1	1	
12 パナホーム(株)	1	1	
13 三井デザインテック(株)	1	1	
14 三菱電機プラントエンジニアリング(株)	1	1	
食料・飲料等製造			
15 キュービー醸造(株)	1	1	
16 日本ビュアフード(株)	1	1	
17 雪印メグミルク(株)	1	1	
18 米久(株)	1	1	
19 (株)ロック・フィールド	1	1	
20 (株)ロッテ	1	1	1
繊維工業			
21 芦森工業(株)	1	1	
22 綾羽(株)	1	1	
23 滋賀麻工業(株)	1	1	
24 ヒロタ(株)	1	1	
印刷・同関連業			
25 (独)国立印刷局	1	1	
26 小林クリエイト(株)	1	1	
27 相互ビジネスフォーム(株)	1	1	
化学・石油等製品製造			
28 (株)大阪ソーダ	1	1	
29 小野薬品工業(株)	1	1	
30 (株)三和化学研究所	1	1	



		会社名	計	男	女
その他教育					
325		樹さなる	1	1	
326		樹秀英予備校	1		1
327		(学)駿河台学園	1		1
328		樹ブックマークス	1		1
329		(株)ライフロード	1	1	
医療・保健					
330		医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院	1	1	
331		一般財団 近畿健康管理センター	1	1	
332		(独)国立病院機構	1	1	
333		医療法人社団 星晶会	1	1	
社会保険・福祉					
334		(社)あすこみっと	1	1	
335		樹アスマ介護サービス	1	1	
336		介護老人保健施設 えきさい大阪	1	1	
337		樹介護事業研究会	1		1
338		(社)なごや福祉施設協会	1	1	
339		日本年金機構	1	1	
複合サービス					
340		草津市農業協同組合	1	1	1
341		グリーン近江農業協同組合	1	1	
342		生活協同組合コープこうべ	1	1	
343		日本郵便(株)	3	1	2
344		樹ゆうちょ銀行	2	1	2
その他サービス					
345		旭化成アマダス(株)	1	1	
346		イオンデパート(株)	1	1	
347		株式会社イパン・コーポレーション	1	1	
348		樹インテリジェンス	2	2	
349		樹ATビジネス	1	1	
350		樹エブリプラン	1	1	
351		大阪商工会議所	1	1	
352		キャリアリンク(株)	1	1	
353		公益財団法人京都市環境保全活動推進協会	1	1	1
354		京都商工会議所	1	1	
355		総合警備保障(株)	1	1	
356		大進精工(株)	1	1	
357		樹TTM	1	1	
358		西日本高速道路(株)	1	1	1
359		樹ネオキャリア	2	2	
360		パーソナルテクノロジースタッフ(株)	1	1	
361		樹ハタジシ	1	1	
362		樹マクロミル	1	1	
363		(独)水資源機構	1	1	
364		樹メイテック	1	1	
365		樹ライフサロン	1	1	
366		樹LET'S NEXT	1	1	
367		レバレッジキャリア(株)	1	1	
368		樹ワールドインテック	1	1	
国家公務					
369		大阪国税局	2	2	
370		岐阜地方法務局	1	1	
371		近畿財務局	1	1	
372		四国経済産業局	1	1	
373		滋賀労働局	1	1	
374		津地方裁判所	1	1	
375		名古屋国税局	1	1	
地方公務					
376		愛知県庁	1	1	
377		飯塚市役所	1	1	
378		和泉市役所	1	1	
379		江戸川区役所	1	1	1
380		北名古屋市の役所	1	1	
381		岐阜県庁	1	1	
382		京都府庁	3	2	1
383		滋賀県警察	1	1	
384		滋賀県庁	7	4	3
385		静岡県庁	1	1	1
386		岡山県立玉島商業高等学校	1	1	
387		富山県庁	1	1	
388		豊郷町役場	1	1	
389		奈良市役所	1	1	1
390		枚方市役所	1	1	
391		広島県庁	1	1	
392		福井県庁	2	1	1
393		米原市役所	1	1	
394		瑞穂市役所	1	1	1
395		四日市市役所	1	1	

		会社名	計	男	女
金融(協同組織)					
256		愛知県信用農業協同組合連合会	1	1	
257		岡崎信用金庫	1	1	
258		きのくに信用金庫	1	1	
259		岐阜信用金庫	1	1	1
260		京都信用金庫	1	1	1
261		京都中央信用金庫	4	3	1
262		京都府信用農業協同組合連合会	1	1	
263		湖東農業協同組合	1	1	
264		滋賀県信用農業協同組合連合会	2	2	
265		樹商工組合中央金庫	3	3	
266		長浜信用金庫	1		1
267		農林中央金庫	1	1	1
268		姫路信用金庫	1	1	1
269		兵庫信用組合	1	1	
270		北陸労働金庫	1	1	
金融(証券)					
271		ゴールドマン・サックス証券(株)	1	1	
272		大和証券(株)	4	2	2
273		東洋証券(株)	1	1	
274		みずほ証券(株)	1	1	
金融(その他)					
275		樹アイフル	2	2	
276		大阪中小企業投資育成(株)	1	1	
277		樹クレディセゾン	2	1	1
278		樹ジャックス	2	2	
279		樹昭和リース	1	1	
280		栃木県信用保証協会	1	1	1
281		トヨタファイナンス(株)	1	1	
282		奈良県信用保証協会	1	1	
283		樹日本政策金融公庫	4	3	1
284		三井住友カード(株)	1	1	
285		三菱UFJファクター(株)	1	1	
286		三菱UFJリース(株)	1	1	
保険業					
287		あいおいニッセイ同和損害保険(株)	1	1	
288		朝日生命保険相互会社	2	1	1
289		オリックス生命保険(株)	1	1	
290		樹かんぽ生命保険	1	1	1
291		共栄火災海上保険(株)	1	1	
292		住友生命保険相互会社	1	1	
293		全国共済農業協同組合連合会鳥取支部	1	1	
294		全国労働者共済生活協同組合連合会	3	3	
295		損害保険ジャパン日本興亜(株)	3	3	
296		第一生命保険(株)	1	1	
297		東京海上日動火災保険(株)	2	2	
298		日本生命保険相互会社	1	1	
299		パナソニック保険サービス(株)	1	1	
300		東日本建設業保証(株)	1	1	
301		三井住友海上火災保険(株)	5	1	4
302		明治安田生命保険相互会社	4	3	1
303		樹ライフサロン	1	1	
不動産・賃貸業					
304		関電不動産開発(株)	2	1	1
305		(独)都市再生機構	1	1	
306		樹ハウストウ	1	1	
物品賃貸業					
307		キリックスリース(株)	1	1	
その他専門・技術					
308		樹アイドマ・ホールディングス	1	1	
309		樹インベストメインパートナーズ	1	1	1
310		樹ADKアーツ	1	1	1
311		奥谷弘和税理士事務所	1	1	
312		税理士法人 川原経営	1	1	
313		木戸社会保険労務士事務所	1	1	
314		税理士法人 滋賀総合会計	1	1	
315		TAICT高井法博会計事務所	1	1	
316		樹道新サービスセンター	1	1	
317		樹野村総合研究所	1	1	
318		樹博展	1	1	
319		樹ファースト 宿泊・飲食	1	1	
320		樹加賀屋	1	1	
生活関連サービス					
321		樹オリエンタルランド	2	2	
学校教育					
322		(学)関西医科大学	1	1	
323		(国)滋賀大学	1	1	1
324		大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構	1	1	

		会社名	計	男	女
180		レシップホールディングス(株)	1	1	
卸売業					
181		アズビルトレーディング(株)	1	1	
182		アズワン(株)	1	1	
183		石井メディカルシステム(株)	1	1	
184		伊藤忠システック(株)	1	1	
185		因幡電機産業(株)	1	1	
186		樹ENEOSウイング	1	1	
187		樹エフティグループ	1	1	
188		岡本(株)	1	1	
189		樹サンゲツ	1	1	
190		樹住友倉庫	1	1	
191		双日プラネット(株)	1	1	
192		樹ソルト関西	1	1	
193		樹たけびし	1	1	
194		チタジュウサッシ(株)	1	1	1
195		トーホークグループ	1	1	
196		樹トーホーコーポレーション	1	1	
197		豊島(株)	1	1	
198		トラスコ中山(株)	1	1	1
199		樹西原商会	1	1	
200		樹日本アクセス	2	1	1
201		樹ハシノメディカル	1	1	
202		樹PALTAC	1	1	
203		プラザ一販売(株)	1	1	
204		紅中ステール(株)	1	1	
205		丸佐(株)	1	1	
206		三井物産(株)	1	1	
207		三菱商事(株)	2	1	1
208		三菱商事ケミカル(株)	1	1	
209		モリリン(株)	1	1	
210		樹山一ハガネ	2	2	
211		ユアサ商事(株)	1	1	
212		三菱商事(株)	1	1	
小売業					
213		愛知トヨタ自動車(株)	1	1	
214		樹赤ちゃん本舗	1	1	
215		イオンリテール(株)	3	2	1
216		ウエルシア薬局(株)	1	1	
217		岐阜日産自動車(株)	1	1	
218		樹コスモス薬品	2	2	
219		樹コメ兵	1	1	
220		上新電機(株)	1	1	
221		タリーズコーヒージャパン(株)	1	1	
222		樹西松屋チェーン	1	1	
223		樹ニトリ	1	1	
224		樹ハートフレンド	1	1	
225		樹BANKANもののや	1	1	
226		樹阪急阪神百貨店	1	1	
227		樹平和堂	4	3	1
228		樹メガネトップ	1	1	
229		樹ユニクロ	1	1	
230		樹リンク・セオリー・ジャパン	1	1	
231		樹ルクサ	1	1	
232		樹ロゼン	2	2	
金融(銀行)					
233		樹あおぞら銀行	1	1	
234		樹イオン銀行	1	1	
235		樹大垣共立銀行	6	5	1
236		樹関西アーバン銀行	7	2	5
237		樹京都銀行	12	8	4
238		樹滋賀銀行	4	3	1
239		樹静岡銀行	1	1	
240		樹島根銀行	1	1	
241		樹十六銀行	2	1	1
242		樹但馬銀行	1	1	
243		樹中京銀行	1	1	
244		樹トマト銀行	1	1	
245		樹名古屋銀行	1	1	
246		樹南都銀行	3	3	
247		樹西日本シティ銀行	1	1	
248		樹百五銀行	4	2	2
249		樹北陸銀行	2	1	1
250		樹北海道銀行	1	1	
251		樹みずほフィナンシャルグループ	1	1	1
252		樹三井住友銀行	5	3	2
253		樹三菱東京UFJ銀行	2	1	1
254		樹みなと銀行	1	1	
255		樹りそなグループ	1	1	

後援会資格取得等報奨制度について

「滋賀大学経済学部・データサイエンス学部後援会資格取得等報奨制度」は、データサイエンス学部設置（平成29年4月）に伴い既設制度の対象試験等について一部改正をしたものであります。日頃の学生諸君の勉学等を支援し、資質の向上を目的とするもので、サポート対象基準を満たすことによりその功績を称え報奨金を給付するものであります。

平成26年度から運用し、77件に対して給付されました。学生からは、「ステップアップのための資金としたい。」との頼もしい発言があり、今後も、多くの学生諸君から応募していただけるよう願っています。

学生諸君には、別途、学内においてお知らせしていますが、保護者の皆さまにおかれましても、ご覧いただいた上で、お子様にお伝えいただきたく存じます。

今後、より良き制度に改善して行きたいと考えておりますので、会員の皆さまから是非ともご意見等お寄せいただければ幸いです。

【お問い合わせ】

滋賀大学経済学部・データサイエンス学部共通事務部総務係

TEL 0749-27-1030

滋賀大学経済学部・データサイエンス学部後援会資格取得等報奨制度

1. 趣旨

この制度は、スポーツ・文化活動、勉学等で顕著な功績を残した個人、若しくは団体を報奨することにより、学生の日頃の勉学等を支援し、資質の向上に資することを目的とする。

2. ガイドライン

滋賀大学経済学部・データサイエンス学部後援会資格取得等報奨制度の運用にあたり、次のとおりガイドラインを定める。

なお、報奨額については、年度毎の申請者総数に基づき、ガイドラインに示す額を上限とし予算の範囲内において決定する。

単位：円

分類	サポート対象事項	基準	報奨額(上限)
資格・認定試験	1. 税理士試験 (申請は、基準①、②のいずれか1回に限る。)	①会計学に属する科目の中から、いずれか1科目合格者	80,000
		②税法に属する科目の中から、いずれか1科目合格者	50,000
	2. 公認会計士試験	「短答式試験」合格者	100,000
	3. 日商簿記検定試験	「一級」合格者	50,000
	4. 証券アナリスト試験	「第1次レベル試験」合格者	30,000
		「第2次レベル試験」合格者	40,000
	5. データベーススペシャリスト試験	合格者	50,000
7. 統計検定「一級」	6. 品質管理検定	「一級」合格者	50,000
		「統計数理」、「統計応用」のいずれか1科目合格者	50,000
語学試験	8. TOEIC (公開テスト) (原則として、編入学試験又は帰国子女入試枠での入学者及び外国人留学生は除く。)	800点以上	30,000
留学	9. 本学交換留学制度に基づく海外留学 (平成26年4月1日以降出発者)	アジア圏	40,000
		その他	80,000
その他	10. スポーツ・文化活動、勉学等で顕著な功績を残した個人、若しくは団体、又は、上記1～8に相当すると思われる事項	申請に基づき、後援会役員会で審査のうえ、決定する。	

注) ①「資格試験・認定試験」については、同一基準での申請は、学部及び大学院在籍期間中を通じ、1回限りとする。ただし、税理士試験については、基準①、②のいずれか1回限りとする。

②「語学試験」については、同一言語での申請は、学部及び大学院在籍期間中を通じ、1回限りとする。また、試験言語を、母語とする者は申請できない。

③編入学試験又は帰国子女入試枠で学部に入学者及び外国人留学生が、語学試験で申請する場合は、事前に問い合わせることとする。

④対象者は、経済学部、データサイエンス学部及び経済学研究科の正規の課程に在籍する学生で(休学を含む)在籍期間中に、後援会が定める基準を満たした者とする。ただし、入学年度の9月末日までに後援会費を未納の場合は対象としない。

⑤報奨額の上限設定については、平成28年4月1日から導入し、平成28年3月末日までに申請のあった者については、従前のガイドラインによる。

⑥報奨額については、経済学部・データサイエンス学部後援会役員会の議を経て調整することができる。

⑦本ガイドラインの改廃は、経済学部・データサイエンス学部後援会役員会の議を経て決定する。



**後援会総会**

4月5日(水)入学式後に開催されました経済学部・データサイエンス学部後援会総会には、多数の皆様のご出席をいただきありがとうございました。

総会では、戸田後援会会長、小倉経済学部長、竹村データサイエンス学部長の挨拶、平成28年度決算及び29年度予算案の審議、新委員の選出があり、続いて、両学部長から学部の現況等について報告がありました。総会で承認されました平成28年度決算及び29年度予算について、出席いただけなかった会員の皆様に、ここに決算書と予算書を掲載させていただきます。

**平成28年度 経済学部後援会収支報告**

**収入** (単位：円)

科目	決算額	備考
前年度繰越額	766,956	
会費(学部新入生)	10,674,000	593人×@18,000
会費(編入生)	270,000	30人×@9,000
会費(大学院新入生)	225,000	25人×@9,000
利息	91	
収入合計	11,936,047	



後援会総会

**支出** (単位：円)

科目	予算額	決算額	過不足額	備考
①厚生体育費補助	3,120,000	3,104,476	15,524	近国体運営費、大会出場者交通費、課外活動等補助
②文化活動費補助	1,440,000	1,422,816	17,184	開学祭、滋大祭、課外活動等補助
③学生研究調査費補助	70,000	52,000	18,000	学生懸賞論文副賞、優秀卒業論文副賞
④学務関係補助	1,524,000	1,636,165	-112,165	TOEIC-IP受験補助、成績送付経費等
⑤就職補助費	800,000	800,000	0	合同企業説明会等参加経費、OB懇談会経費
⑥団体分担金	140,000	32,108	107,892	会費、学会開催経費等補助
⑦研究所等補助	450,000	450,000	0	資料購入、運営費等補助
⑧入学式・卒業式等経費	250,000	267,131	-17,131	入学式、総会経費、卒業式経費補助
⑨広報費	450,000	563,982	-113,982	後援会だより印刷費、送料
⑩渉外費	550,000	336,327	213,673	学部事業補助、慶弔費等
⑪総務費	28,000	32,796	-4,796	通信費等
⑫外国人留学生後援会援助費	50,000	50,000	0	留学生後援会援助
⑬資格取得等報奨金	1,861,500	1,861,500	0	資格取得等報奨金
⑭学部記念事業援助費積立	100,000	100,000	0	
⑮予備費	1,102,547	107,749	994,798	資格取得等報奨金不足分補填等
支出合計	11,936,047	10,817,050	1,118,997	

**平成28年度 図書充実費収支報告**

**収入** (単位：円)

科目	決算額	備考
前年度繰越額	475,466	
会費(学部新入生)	593,000	593人×@1,000
会費(編入生)	15,000	30人×@500
会費(大学院新入生)	12,500	25人×@500
利息	11	
収入合計	1,095,977	

**支出** (単位：円)

科目	決算額	備考
図書購入費等	555,982	
次年度繰越額	539,995	
支出合計	1,095,977	

**平成28年度 体育充実費収支報告**

**収入** (単位：円)

科目	決算額	備考
前年度繰越額	162,929	
会費(学部新入生)	593,000	593人×@1,000
会費(編入生)	15,000	30人×@500
会費(大学院新入生)	12,500	25人×@500
利息	6	
収入合計	783,435	

**支出** (単位：円)

科目	決算額	備考
近国体分担金	254,750	
ゴルフ実習費	54,000	
スキー教室経費	196,080	
次年度繰越額	278,605	
支出合計	783,435	

**平成28年度 資格取得等報奨金収支報告**

**収入** (単位：円)

科目	決算額	備考
前年度繰越額	0	
会費(学部新入生)	1,779,000	593人×@3,000
会費(編入生)	45,000	30人×@1,500
会費(大学院新入生)	37,500	25人×@1,500
利息	20	
収入合計	1,861,520	

**支出** (単位：円)

科目	決算額	備考
支出額	0	
次年度繰越額	1,861,520	
支出合計	1,861,520	

## 平成29年度 経済学部・データサイエンス学部後援会予算

## 収入 (単位:円)

科目	予算額	備考
前年度繰越額	1,118,997	
会費(学部新入生)	10,890,000	605人×@18,000
会費(編入生)	198,000	22人×@9,000
会費(大学院新入生)	180,000	20人×@9,000
利息	100	
収入合計	12,387,097	



後援会だより編集委員会

## 支出 (単位:円)

科目	予算額	備考
①厚生体育費補助	2,960,000	近国体運営費、大会出場者交通費、課外活動等補助
②文化活動費補助	1,320,000	開学祭、滋大祭、課外活動等補助
③学生研究調査費補助	70,000	学生懸賞論文副賞、優秀卒業論文副賞
④学務関係補助	1,700,000	学務関係諸経費補助、TOEIC-IP受験補助、成績送付経費等
⑤就職補助費	800,000	合同企業説明会等参加経費補助
⑥団体分担金	240,000	会費、学会開催経費等補助
⑦研究所等補助	480,000	資料購入、運営費等補助
⑧入学式・卒業式等経費	290,000	入学式、総会経費、卒業式経費補助
⑨広報費	500,000	後援会だより印刷費、送料
⑩渉外費	400,000	学部事業補助、慶弔費等
⑪総務費	30,000	通信費等
⑫外国人留学生後援会援助費	100,000	留学生後援会援助金
⑬資格取得等報奨金	1,878,000	資格取得等報奨金
⑭経済学部記念事業援助費積立	100,000	
⑮予備費	1,519,097	
支出合計	12,387,097	

## 平成29年度 図書充実費予算

## 収入 (単位:円)

科目	予算額	備考
前年度繰越額	539,995	
会費(学部新入生)	605,000	605人×@1,000
会費(編入生)	11,000	22人×@500
会費(大学院新入生)	10,000	20人×@500
利息	10	
収入合計	1,166,005	

## 支出 (単位:円)

科目	予算額	備考
図書購入費等	600,000	
予備費	566,005	
支出合計	1,166,005	

## 平成29年度 体育充実費予算

## 収入 (単位:円)

科目	予算額	備考
前年度繰越額	278,605	
会費(学部新入生)	605,000	605人×@1,000
会費(編入生)	11,000	22人×@500
会費(大学院新入生)	10,000	20人×@500
利息	10	
収入合計	904,615	

## 支出 (単位:円)

科目	予算額	備考
近国体分担金	250,000	
ゴルフ実習費	100,000	
スキー教室経費	200,000	
予備費	354,615	
支出合計	904,615	

## 平成29年度 資格取得等報奨金予算

## 収入 (単位:円)

科目	予算額	備考
前年度繰越額	1,861,520	
会費(学部新入生)	1,815,000	605人×@3,000
会費(編入生)	33,000	22人×@1,500
会費(大学院新入生)	30,000	20人×@1,500
利息	20	
収入合計	3,739,540	

## 支出 (単位:円)

科目	予算額	備考
資格取得等報奨金(H28)	1,861,520	
次年度繰越予定額 資格取得等報奨金(H29)	1,878,020	
支出合計	3,739,540	

## 平成29年度 後援会役員名簿

会長	戸田 茂	幹事	西尾 修治	委員	山本 浩史
副会長	伊藤 正之	監事	辰村ひろ子	委員	山本真由美
副会長	前田 雄治	監事	大橋 瑞樹	委員	横幕智代美
幹事	伏木 和禎	委員	西川みどり	委員	尾上志津夫
幹事	中村きよみ	委員	小林 哲也	委員	鶴田 千春
幹事	横幕 栄子	委員	廣部 重喜	委員	草野 紀子
幹事	中村まゆみ	委員	大橋 良英		

## 編集後記

「経済学部後援会だより」は、今号より「経済学部・データサイエンス学部後援会だより」として刊行することとなりました。

後援会だよりは次のURLでもご覧いただけます。

<http://www.econ.shiga-u.ac.jp/main.cgi?c=31>

会員の皆様の記事についての感想や要望、後援会や学部に対する要望、ご意見等を郵送又はFAXでお聞かせください。

〒522-8522 彦根市馬場一丁目1-1

FAX 0749-27-1132



## 平成29年度 学年暦・主要な行事 (予定)

《春学期》	月	日(曜日)	授業関係	就職関係	その他
3	21(火)		成績発表(サクセス(Web)で確認)		
4	5(水)		入学式(びわ湖ホール)		新入生オリエンテーション(キャンパスライフ講習会)
	6(木)		新入生オリエンテーション 大学院博士後期課程は4/8(土)		第1期交換留学募集説明会[10月も開催]
5	7(金)		春学期授業開始 大学院博士後期課程は4/15(土)		開学祭
	8(土)				近畿地区国立大学体育大会
6	初旬	～12月中旬			新入生歓迎マラソン
	13(土)		TOEIC-IP試験(2017年度・2015年度入学生(風間主)全員、その他希望者)		開学記念日
7	27(土)				学長賞表彰式、滋和2大学学長杯争奪総合定期戦閉会式
	31(火)		成績優秀者表彰式		
8	3(土)				
	中旬	～11(日)			フレッション・キャンフ
9	10(土)	～25(日)			第52回滋和2大学学長杯争奪総合定期戦
	24(土)		補講日		
10	8(土)				
	上旬				
11	15(土)		授業日(水曜日の授業)		
	17(月)	海の日	授業日		
12	中旬		授業日(木曜日の授業)		
	22(土)		春学期授業終了		
1	22(土)		春学期試験(予備日を含む)		
	24(月)	～8/4(金)			
2	上旬	～28(月)			
	5(土)	～9/30(土)			
3	5(土)	～9/24(日)			
	25(金)	～9月中旬			
4	中旬				
5	下旬				
6	下旬				
7	下旬				
8	下旬				
9	下旬				

(注) 変更される場合があります。

**これらに関するご質問は、こちらへお問い合わせください**

○授業・休業・退学に関するご質問  
学務課教務係(学部)  
0749-27-1031(ダイヤルイン)

○授業料免除・奨学金に関するご質問  
学務課大学院係(大学院)  
0749-27-1032(ダイヤルイン)

○学生生活・クラブ活動等に関するご質問  
学生支援課学生支援係  
0749-27-7530(ダイヤルイン)

○就職・進学に関するご質問  
学生支援課就職係  
0749-27-1021(ダイヤルイン)

○留学に関するご質問  
学術国際課留学生係  
0749-27-1172(ダイヤルイン)

○就職説明会(キックオフ宣言)(3回生)

○就職・進学に関するご質問  
就職支援室  
0749-27-1033(ダイヤルイン)

○障がい学生支援室  
0749-27-8166(ダイヤルイン)

**大学のホームページ**

滋賀大学のトップページ  
<http://www.shiga-u.ac.jp/>

→ 在学生・保護者の方

→ 通知を見る(休講・補講等) 学習について調べる(学年暦等) 大学の支援を調べる(奨学金・授業料免除等)  
就職・資格について調べる(取得できる資格等) 就職支援室 大学生生活を調べる(住居・課外活動・アルバイト等)

《秋学期》		授業関係	就職関係	その他
月	日(曜日)			
10	2(月) 上旬	秋学期授業開始		TOEFL対策講座(全9回)
	9(月) 体育の日	授業日		
	14(土) 中旬	大学院博士後期課程D3中間研究報告会	第3回就職ガイダンス(3回生)	定例学生総会、体育総会、文サ連総会 学内ゼミナール大会
	中旬			
	28(土) 下旬	授業日(金曜日の授業)	第4回就職ガイダンス(3回生)	
	下旬		第5回就職ガイダンス(3回生)	
11	3(金) 4(土)		第6回就職ガイダンス(3回生)	榎本杯争奪駅伝大会 大学祭
	～	5(日)	第7回就職ガイダンス(3回生)	第2期交換留学募集説明会
	中旬		第7回就職ガイダンスによる学生説明会・懇談会(3回生)	
12	下旬			リーダーズトレーニング
	25(月) 下旬	大学院博士後期課程D2研究報告会 冬季休業、集中講義	第10回就職ガイダンス(3回生)	
	4(木) 上旬	授業再開	3回生就職希望者の個別進路面談(3回生)	
1	上旬		第11回就職ガイダンス(3回生)	
	～	14(日)		
	12(金) 20(土) 27(土) 29(月) 30(火)	休講及び入構禁止(大学入試センター試験準備及び試験) 補講日 補講日 秋学期授業終了 秋学期試験(予備日を含む。)		女子学生のための陵水キャリアガイダンス(3回生)
2	中旬			
	～	3月中旬		
	下旬			
3	下旬			
	～	25(日)		
	上旬			
3	上旬			
	～	9(金)		
	～	12(月)		
3	23(金)	入構禁止(後期日程入学試験準備及び試験) 卒業式(ひこね市文化プラザ)	合同企業説明会(3回生) 経済学部OBによる就職セミナー【学内合同企業説明会】(3回生)	中国語研修(東北財経大学) 卒業祝賀会

(注) 変更される場合があります。  
その他